

産婦人科入院のご案内



入院の準備

- 分娩が近づいたら、いつお産が始まっても良いように身体の清潔に努めましょう。入院時は、化粧やマニキュアなどは落とし、ネックレスや指輪などの装飾品はお取り下さい。
- 入院時の持ち物（裏面に記載してあります）は、すぐに持ち出せるように準備し、ご家族の方もわかるようにしておきましょう。

～ 次のような症状がある時は病院に電話して説明を受けてください ～

お産のサインと入院の時期

- 規則的なお腹の張りや腰痛（陣痛）が始まった時
 - 初産婦（初めてのお産の人） ≧ 10分おき
 - 経産婦（お産の経験がある人） ≧ 10～15分おき
- 病院まで20～30分以上かかる方は早めに連絡しましょう

- 破水（水のようなものが下りた時）
≫大きめのパットを当てて下さい。入浴は絶対にしないでください。
- 多量の出血（生理2日目より多く、真っ赤でサラサラした出血）
- 強い腹痛（急激な強い腹痛・お腹が板のように硬くなる）
- 半日以上赤ちゃんが動かない

龍ヶ崎済生会病院（代表）

0297-63-7111

※夜間・休日などの時間外に入院する場合は、夜間休日入口からお入り下さい。

分娩費用

60万円前後となります。

- * 妊娠9ヵ月になったら、お預かり金として20万円を納めて頂きます。
- 出産・育児一時金直接支払制度をご利用の方は、5万円となります。

～ 不明な点、疑問な点はお気軽に職員にお尋ね下さい。～

入院時の持ち物

比較的安定している妊娠28～30週に入った頃から、体の状態に合わせて少しずつ準備を始めましょう。

- 母子健康手帳 診察券
- 出産手当金や保険などの書類
- パジャマ
- ショーツ
- ブラジャー（ワイヤー入りでないもの）
- バスタオル
- ハンドタオル
- シャワーセット、洗面用具
（シャンプー、リンス 石鹸）
- 時計
- 健康保険証
- 絆（テキスト）
- メモ帳
- 筆記用具
- ティッシュ
- 陣痛の合間に食べられるもの
- 飲料水（ミネラルウォーター）ストロー
- 服用中の薬

《 入院後すぐに使うので 別の袋にまとめて下さい 》

- 前開きパジャマ（丈の長い物）
- タオル（体を拭きます）
- 骨盤ベルト
- 履物（滑りにくい物）
- 授乳用ガーゼ1～2枚
- ベビー用バスタオル

《 赤ちゃんのもの 》

- ガーゼ
- 退院時の衣類
 - ・ベビーウェア ・長着
 - ・短肌着 ・おくるみ

※帝王切開予定の方は、以上の持ちものの他に、以下のものをご用意下さい。

- バスタオル（無地または色が薄いもの）2枚
- 手術用腹帯（1階売店で販売しております。）2枚

*お産用セットは、病院で用意してあります。入院時にお渡しします。

退院の目安

- 経膣分娩：分娩当日を0日とし、5～6日目
- 帝王切開：分娩当日を0日とし、8～9日目



あと少しで、待ちに待った赤ちゃんとのご対面の日がやってきます。
安心して分娩に臨めるよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。